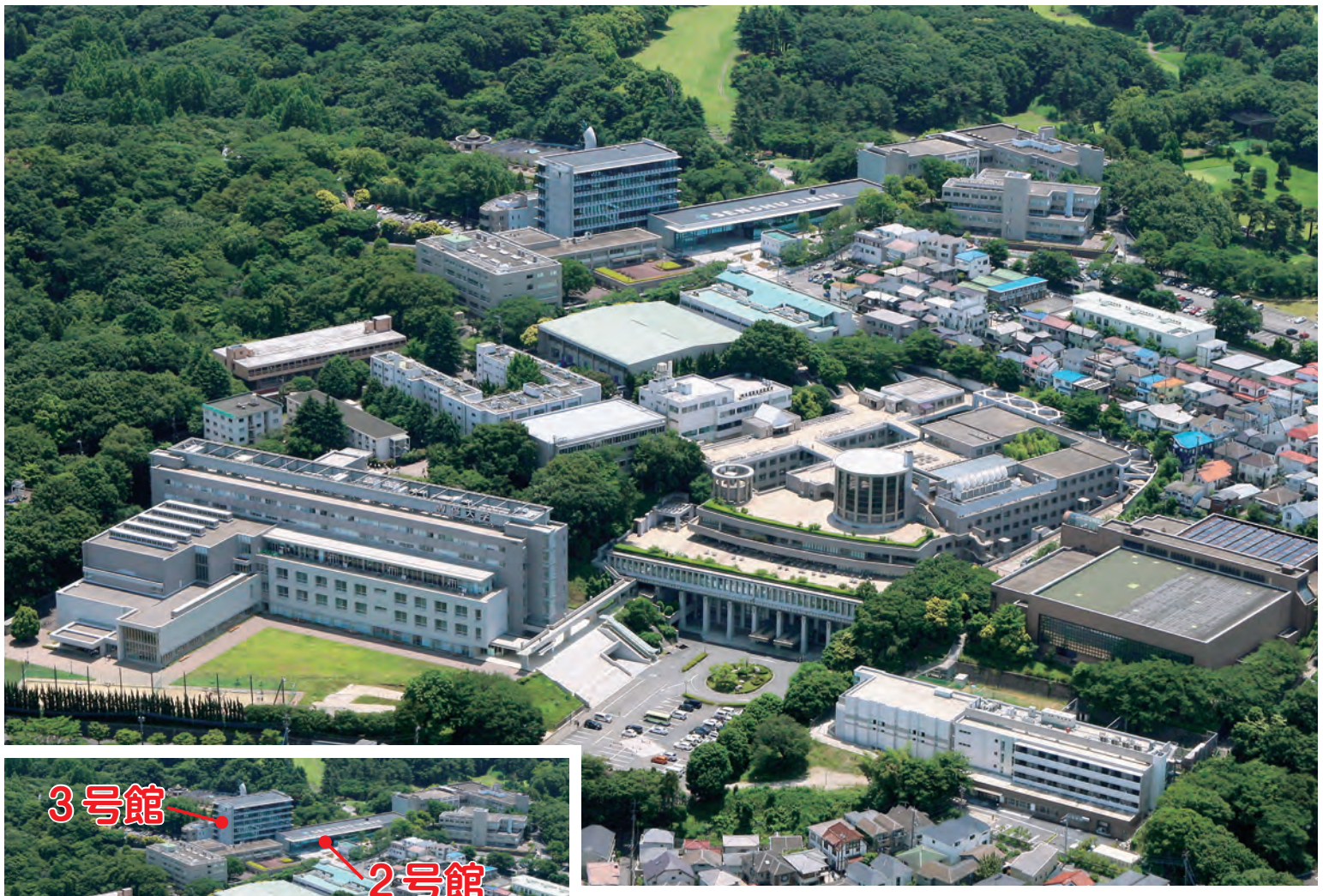
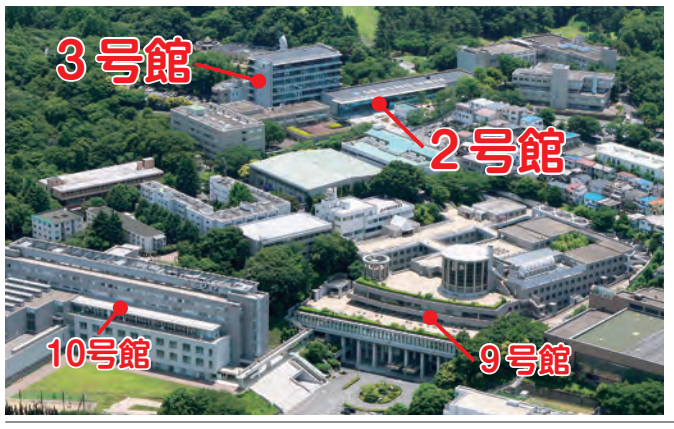
ニュース専修

●「専修大学」ホームページ● https://www.senshu-u.ac.jp/

毎月１回15日発行
発行所
専修大学広報課
〒101-8425
東京都千代田区
神田神保町3-8
☎03-3265-5819（直）





進化する学びの場
生田キャンパス

「躍動と思索の学び場」をテーマにした２・３号館が完成し、新たな姿を見せる生田キャンパス＝2017年６月３日撮影

主なニュース

科研費今年度90件／法学部、中国南開大でシンポ……❷
16年度卒業生就職率／育友会主催の就職懇談会……❺
商・奥瀬ゼミ生 学会でポスターセッション報告……❻
ネット情報学部 初のハッカソン「bot」開発……❼
校友・中川さんが監督の映画『尊く厳かな死』……❾
石巻専修大学 pepper活用プログラム本格化……❿

ケーブルテレビに地域ニュース提供
ネット情報 福富・渡部プロジェクト

映像制作の活動をするネットワーク情報学部の福富忠和、渡部健司両プロジェクトは、ケーブルテレビJ:COM（ジュピターテレコム）のローカルニュース番組に、地域ニュースを提供している。「内容も技術もクオリティーが高い」とJ:COM側から好評だ。

ニュース提供は、今年5月から始めたばかり。東京都町田市、稲城市、川崎市多摩区、麻生区をカバーするJ:COM町田・川崎局の「デイリーニュース」（月～金曜日、18時～18時30分）。最新の出来事や季節の話題を紹介する地域密着の情報番組だ。福富教授と交流がある川崎市のNPO法人の推薦があり、1カ月に数本のニュースを提供している。

2プロジェクトの学生計16人は、企画、取材、撮影、制作・編集までの一連の作業を行い、2分30秒の映像に仕上げる。これまで生田キャンパスで開催した図書館企画展（5月）や、町田市の「ベジ市」（6月）、「多磨ふれあいまつり」（同）などを取材し、ニュースになった。

6月27日の放送でキャスターの山口真奈さん（右端）からインタビューを受ける左から遠藤さん、隆さん

学生のニュース提供活動は同テレビでも珍しい。地域プロデューサーの大沼真吾さんは「今後どんなニュースを送ってくれるか楽しみ」と期待する。福富教授は「本来プロが行う仕事で、企画力とともに質の高い編集能力が求められる」と話す。

6月27日の放送には福富プロジェクトの隆希有さん（3年次）と渡部プロジェクトの遠藤真帆さん（同）が生出演し、ニュース制作のやりがいや苦労を語り、ネットワーク情報学部の紹介も行った。

放映されたニュース番組

遠藤さんは「取材する側がされる立場になって緊張したが、プロジェクトの活動や学部の特徴を伝えるいい機会になった」と話し、隆さんは「さらにいいニュースを作り、たくさんの人に見てもらいたい」と意欲を新たにしていた。

福富プロジェクトはエリアワンセグ放送「かわさきワンセグ」を運営し地域に密着した番組制作を展開しているほか、茨城県行方市のエリアテレビの番組作りにも協力している。別名「デジキャン！」で活動を続ける渡部プロジェクトは、CGやドラマ、ドキュメンタリーに取り組む。学生映画祭CM部門でも入賞している。

公式サイトをリニューアル
スマホにも対応

新しいトップページ

7月4日、本学公式ウェブサイトをリニューアルいたしました。5年ぶりとなる今回のリニューアルでは、本学の21世紀ビジョン「社会知性の開発」を具現化する「SENSHU ONLINE」を設けました。教育・研究活動の充実や学生の活躍、社会貢献などさまざまな活動、イベント、スポーツ、メディア掲載情報など、ここにくれば専修の「今」が見えます。

閲覧しやすい機能も充実しました。全ページ、スマートフォンに対応し、指での画面コントロール機能を搭載。トップページから最後のページまで、指でページをめくる（スワイプ）だけで閲覧できます。

記事のピン止め機能では、SENSHU ONLINE（TOPICS）の気になる記事をピン止めし、一覧表示することができます。

階層ナビ（ローカルナビ）を設け、トップページから2クリックで知りたい情報にアクセスできます。

旧サイトのセンディナビをデザイン、機能ともにリニューアル。「よくあるご質問」「お問い合わせ」を完全集約し、キーワードだけでなく、「カテゴリーから探す」「関係部署から探す」などさまざまな検索条件に対応しています。

また、歴史やゼミナール紹介、数字で見る専修など、大学の魅力を伝えるコンテンツを多数用意しました。石巻専修大学の公式サイトも同時にリニューアルしました。ぜひご活用ください。（ホームページ運営委員会）

「センディ」LINEスタンプ

お知らせ

「ニュース専修」の次回発行は
9月号（9月15日発行）です。

最新情報は大学ホームページ、公式twitter、Facebookでご確認ください。